

YUASA

ミストファン

保証書

型番 YN-SM35RR

持込修理

| | | | |
|----------|-------------|------------|--|
| 保証期間(本体) | お買い上げ日より1年間 | | |
| ※お買い上げ日 | 平成 年 月 日 | | |
| お客様 | ご住所 | 〒□□□□-□□□□ | |
| | ご芳名 | -----様 | |
| 販売店 | ご住所 | TEL () - | |
| | 店名 | ----- | |

ご販売店様 ※印欄は必ず記入してお渡してください。

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げ日から上記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、販売店に修理をご依頼ください。

<無料修理規定>

- 取扱説明書や注意ラベルに従った正常な使用状況で故障した場合は、お買い上げ販売店が無料修理いたします。
- 保証期間内の無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参のうえ、お買い上げ販売店にご依頼ください。
- ご贈答品などで、本保証書に記入してあるお買い上げ販売店にご依頼できない場合には、ユアサプライムス株式会社にお問合せください。
- 保証期間内であっても次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の移動にともなう落下などによる故障及び損傷。
 - (ハ) 火災・地震・水害・落雷その他天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
 - (ニ) 本書のご提示がない場合。
 - (ホ) 本書のお買い上げ日、お客様名、販売店名などの記入のない場合や字句を書き換えられた場合。
 - (ヘ) 一般家庭用以外(業務用の使用、車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。
- (ト) 消耗品を交換する場合。
- (チ) 故障の原因が本製品以外の他社製品にある場合。
- 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合は送料などはおお客様のご負担となります。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書を発行している発売元(保証責任者)又は、事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げ販売店または、ユアサプライムス株式会社にお問合せください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については詳しくは取扱説明書をご覧ください。

お願い

一度ご使用になった製品は、返品をお受けすることができませんのであらかじめご了承ください。但し、明らかに不備、不良と認められた製品につきましては、代替品と交換する準備がございます。また、保証期間の終了後や取り扱いの間違いによる故障(本体の水洗いなど)などの修理は、できる限りお客様の負担の少ないように(部品代、送料など)お見積りをご連絡し、了解を頂いた後に速やかに修理させていただきます。

ユアサプライムス株式会社

〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町16番1号 電話(03)5695-1503

お客様ご相談窓口について

- 修理、お取り扱い、消耗品、部品ご購入などのご相談は、まずは、お買い上げの販売店へお申し付けください。
- 転居や贈答品などでお困りの場合は、弊社お客様ご相談窓口であります、下記サービスセンターへお問合せください。
- アフターサービスについては、取扱説明書の中でご説明しておりますのでご覧ください。

お客様ご相談窓口

受付時間：午前10時～12時・午後1時～5時



0120-988-475

東部サービスセンター TEL 048-920-3750 FAX 048-927-7882
 西部サービスセンター TEL 072-225-5385 FAX 072-232-5635

- ・サービス向上のため、音声を録音させていただくことがあります。
- ・フリーコールがお使いになれない場合は、各サービスセンターへ直接お電話をお願いします。
- ・土日・祝日、年末年始、お盆休暇を含む当社の休日は休業とさせていただきます。

R-100

YUASA

ミストファン

型番

YN-SM35RR

取扱説明書(保証書付)

一般家庭用

(業務用としては使用しないでください)

このたびはミストファンをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。とくに「安全上のご注意」(1～2ページ)はご使用前に必ずお読みいただき、正しく安全にお使いください。お読みになったあとは、保証書とともに大切に保管してください。

経年劣化によるご注意

長年使用しているミストファンは、火災等の事故につながる恐れがあります。安心してご使用いただくため、長期間使用しましたら安全のため必ず点検することをおすすめします。

ご使用環境及びご使用時間等が異なるため、点検時期、点検方法及び点検費用については販売店または弊社「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

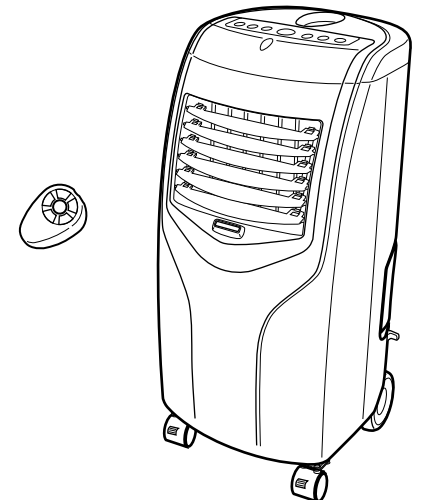
もくじ

安全上のご注意 1-2
 各部のなまえと使い方 3-7
 お手入れと保管について 8-9
 長年ご使用のミストファンはよく点検を . . . 9
 修理を依頼される前に 9
 アフターサービスについて 10
 仕様 10
 保証書、お客様ご相談窓口 裏表紙

- イラストと実際の商品は多少異なる場合があります。
- この製品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

リモコン



3時間タイマー



安全上のご注意

- ・ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ・ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

※表示内容を無視して、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

| | |
|--|---|
|  警告 この表示は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。 |  注意 この表示は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。 |
|--|---|

※お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です)

| | |
|--|---|
|  このような絵表示は、してはけない「禁止」内容です。 |  このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。 |
|--|---|

|  警告 | |
|--|---|
|  分解禁止 改造はしない。修理技術者以外の人 は、分解したり修理をしない。 ● 火災・感電・けがの原因になります。 ● 修理は販売店または弊社「お客様ご相談窓口」へご相談ください。 |  禁止 水タンクを取り出す場合は、必ず電 源プラグをコンセントから抜いてか ら作業する。 ● 感電の原因になります。 |
|  プラグをコンセントから抜く お手入れの際は必ず電 源プラグをコンセント から抜く。また、ぬれた 手で抜き差ししない。 ● 感電やけがをすることが あります。 |  禁止 電源コードや電源プラ グが傷んだり、コンセ ントへの差し込みがゆる いときは使用しない。 ● 感電・ショート・発火の 原因になります。 |
|  ! 本体のすき間などに金属片、棒、ピン や針金などを差し込んだり、水や液 体類をこぼさない。 ● 感電や故障の原因になります。 |  禁止 電源プラグは根元まで確実に差し 込む。 ● 差し込みが不完全ですと感電や発熱によ る火災の原因になります。 |
|  ! 電源プラグのほこりは定期的にとる。 ● プラグにほこりがたまると、湿気などで絶 縁不良になり火災、感電、故障の原因にな ります。 |  水ぬれ禁止 水を付けたり、水を かけたりしない。 ● 感電・ショート・ 発火の原因にな ります。 |
|  禁止 電源コードや電源プラグを破損す るようなことはしない。 (傷付けたり、加工したり、熱器具に近 づけたり、無理にまげたり、 ねじったり、引っ張ったり、重いもの のをせたり、束ねたりしない。 ● 傷んだまま使用すると感電・ショート・ 発火の原因になります。 |  禁止 交流 100V 以外では使用しない。 ● 感電・火災の原因になります。 |
|  ! 包装用ポリ袋は幼児の手の届かない ところに保管する。 ● 誤ってかぶったときに窒息し、死亡する原 因になります。 | |

アフターサービスについて

(よくお読みください)

- 保証書の内容のご確認と保管について
この製品には保証書がついています。保証書はお買上の販売店にて販売店名・お買い上げ日などの記入をご確認の上、内容をよくお読みのうえ大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げの日から 1 年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証期間後の修理を依頼される時
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。
- ミストファンの補修用性能部品の保有期間は製造打切後 8 年間です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 修理品は、持ち込み修理となっています。修理依頼、消耗品のご購入の相談は、購入販売店でお願い申し上げます。通販、ネットショップでご購入の場合も同様にお願ひ申し上げます。
- ご使用中に普段と変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止して、お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。
- アフターサービスについてわからないことは…
上記の内容についての詳細・贈答・転居の場合など、その他製品に関するお問い合わせ、ご質問がございましたら、お買い上げの販売店までお問い合わせください。

商品の譲渡・リサイクル品については、保証適用を受けられない場合があります。ご注意ください。

●「ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて」

ユアサプライムス株式会社は、お客様の個人情報や相談内容を、ご相談への対応や修理、その他確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示、提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

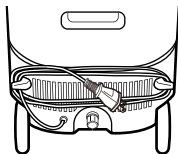
仕 様

| | |
|---------------|-------------------------------|
| 電 源 | AC 100 V、50/60 Hz |
| 消 費 電 力 | 50 Hz/60Hz、105 W / 115 W |
| ミ ス ト 噴 霧 方 式 | 超音波振動方式 |
| ミ ス ト 噴 霧 量 | 250 mL/h |
| 風 量 | 強・中・弱 3段階 |
| 水 タ ン ク 容 量 | 3.5 L |
| タ イ マ ー | 切タイマー 0.5、1、2、3 時間自動 OFF タイマー |
| 本 体 質 量 | 約 7 kg |
| コ ー ド 長 さ | 約 1.8 m |
| 外 形 寸 法 | 約 285×354×650 (mm) |

●この製品は、海外ではご使用になれません。 FOR USE IN JAPAN ONLY.

保管の仕方

- 水タンクや本体貯水部の水分を完全に乾かしてください。
- 背面のコードホルダーにコードを巻き付けて保管することができます。
- 本体を袋に入れ、包装ケースまたはお手持ちの箱に包装してから湿気の少ないところに保管してください。
- 直射日光の当たらない場所に保管してください。

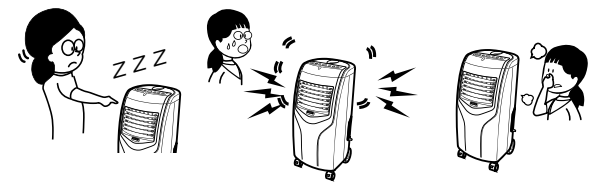


長年ご使用のミストファンはよく点検を

安全に末永くお使いいただくためには、よく点検をお願いします。

愛情点検

こんな症状はありませんか



★ スイッチを入れても作動しない。

★ 回転するときに異常な音がする。

★ 本体が異常に熱かたりコゲくさいにおいがする。

異常があれば
ご使用中止!!

発煙・発火の恐れがあります。
すぐに電源プラグを抜いてください。
再使用の際には、必ず販売店にご相談ください。

- 上記のような症状がなくても、安全のため定期的な点検をおすすめします。点検費用については販売店にご相談ください。

修理を依頼される前に

異常が生じたときは、次の点を調べてからお買上げの販売店にご相談ください。

| こんなとき | おたしかめください |
|------------------------|--|
| 風量ボタンを押しても送風ファンが回転しない。 | <ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグはコンセントに確実に差し込まれていますか？ ● 運転「入 / 切」ボタンは押されていますか？ |
| ミストが出ない。 | <ul style="list-style-type: none"> ● 水タンクに水が入っていますか？ ● 水タンクの水が不足していませんか？ ● ミストボタンは押されていますか？ |
| 悪臭がする。 | <ul style="list-style-type: none"> ● 水タンクが汚れていませんか？ |
| リモコンで動作しない。 | <ul style="list-style-type: none"> ● 電池が消耗していませんか？ ● 電池の入れ方（⊕ ⊖ の方向）が間違っていますか？ ● リモコン送信部と本体受信部との間に障害物がありませんか？ |

上記の処置をしてもなおらなかった場合は、お買上げの販売店へ点検・修理をお申しつけください。

● お客様ご自身での修理・改造は、危険を伴いますので絶対にしないでください。

※ 修理には特殊な技術が必要です。

注意



禁止

本製品は、一般家庭用です。次のようなところでは使用しない。
感電、火災、破損、故障の原因になります。

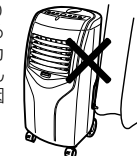
- 温室やビニールハウスなど湿度の高いところ、雨や水しぶきがかる場所
- 工場内や飲食店、厨房など油のつきやすいところ
- 砂ほこり、綿ほこり、金属粉の多いところ
- 室外や40℃以上の高温になる場所
- ガスレンジなど炎の近くや、引火性のガスのある場所



禁止

不安定な場所や、カーテンなどの障害物の近くでは使用しない。壁から50cm以上離して使用する。
また、本体に衣類、タオル、布団などを掛けて使用しない。

- 不安定な場所や首振り、首振りなどを妨げる障害物があると転倒したり、羽根がカーテンなどを吸い込んだり、破損や事故の原因になります。



接触禁止

吹出口の中や可動部へ指などを入れない。
特に風向きを変えるときは注意してください。

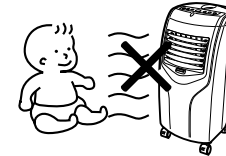
- けがをする原因になります。



禁止

風を長時間身体に当てない。

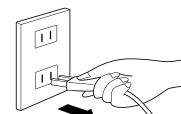
- 健康を害する原因になります。特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方にはご注意ください。



プラグを持って抜く

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。

- 感電やショートして発熱することがあります。



使用中止

本体に異常な振動が発生した場合は使用中止する。

- 羽根やガードが脱落してけがをする原因になります。



禁止

テレビ、ラジオ、補聴器などの近くで使わない。

- 電波が弱いときや室内アンテナ使用時に雑音が入る場合がありますので、影響のないところまで離してご使用ください。



プラグをコンセントから抜く

使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。

- けがややけど、絶縁劣化による感電や漏電、火災の原因になります。



禁止

スプレー(殺虫剤、整髪用、掃除用など)をかけない。

- 樹脂や塗装部分に変質したり、破損する原因になります。



使用中止

運転時は必ず水タンクを収納する。



禁止

製品を移動するときは引きずらない。

- 床や畳に傷がつく原因になります。



禁止

水道水以外は使用しない。

- お湯(40℃以上)や薬品、洗剤などは本体やフィルターをいためますのでご注意ください。



禁止

運転中は動かさない。

- 故障やけがの原因になります。

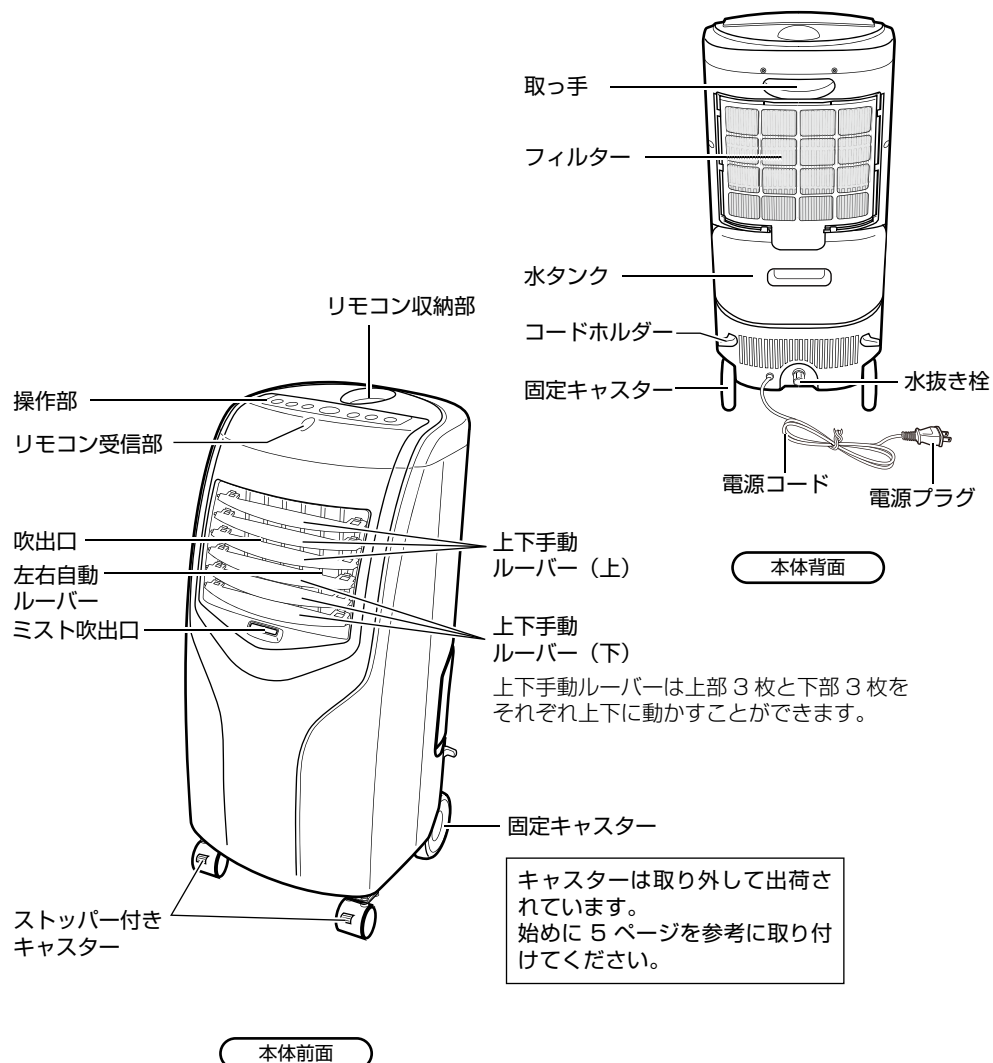


禁止

車両・船舶では使用しない。
DC/AC 変換インバーターなどは使用しない。

- 故障や事故の原因になります。

各部のなまえと使い方



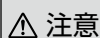
付属品



リモコン



電池
(単4乾電池2個)



注意

・電池は工場出荷時に同梱していますので自己放電のため寿命が短くなっている場合があります。

お手入れと保管について



警告

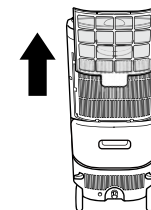
お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電やけがをする原因になります。

本体のお手入れ

- お手入れの前には、必ず運転を停止させ、電源プラグを持ってコンセントから抜いてください。
- 本体の汚れは、ぬるま湯か中性洗剤を浸した布で拭き取った後で柔らかい布で空拭きをしてください。
- ガソリン、シンナー、ベンジン、アルカリ性洗剤、灯油、ベンゾール、アコール、みがき粉などで拭かないでください。また、殺虫剤などをかけないでください。樹脂や塗装部分が、変色、変質する原因になります。
- 化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにすると、変質したり塗装がはげたりすることがありますのでご注意ください。
- 電源プラグは、水気のない乾いた布などで拭いてください。

「フィルターのお手入れ」

- ・ [ご使用ごと] 乾いた布などでほこりを拭き取ってください。
- ・ [一ヶ月に一度程度] フィルターを上スライドさせ、取り外して掃除機のアタッチメントなどで両面のほこりを吸い取ってください。

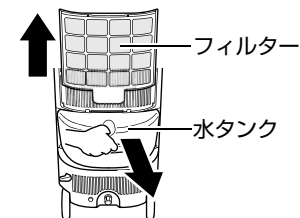


水まわりのお手入れ

必ず運転を停止させ、電源プラグをコンセントから抜いてください。水に濡れても困らない平らな場所で行ってください。

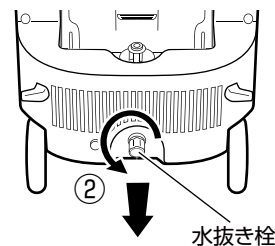
【水タンクのお手入れ】

- ① フィルターを上スライドさせ、水タンクを取り出します。
- ② 水タンクの水を捨て、水道水でよくゆすいでください。
- ③ 内部を十分に乾かしてください。

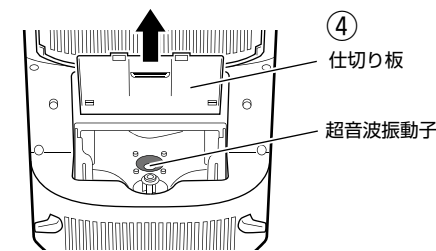


【本体貯水部・超音波振動子のお手入れ】

- ① 水タンクを取り外します。
- ② 水抜き栓のキャップを反時計方向(左)に回して貯水部内部の水を抜きます。
- ③ 乾いた柔らかい布などで内部を拭き取った後、十分に乾かしてください。
- ④ 仕切り板を上スライドさせて取り外し内部の超音波振動子を綿棒などで丁寧に清掃します。



水抜き栓



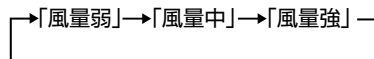
④

仕切り板

超音波振動子

⑤ 「風量」 ボタン

このボタンを押すたびに風量が切り替わります。



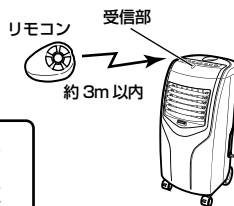
⑥ 「オートルーバー」 ボタン

このボタンを押すとルーバー表示ランプが点灯し、左右自動ルーバーが左右に動き風向きが規則的に変わります。もう一度押すとルーバーの動作が停止します。

リモコンの使い方

■ リモコンを受信部に向けてボタンを押します

- 操作できる距離は受信部正面で約 3m 以内です。リモコン操作はリモコン受信部に対し正面から操作してください。



ご注意

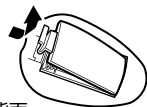
- 本機のリモコンで他のリモコン付扇風機が動作することがありますので、他の扇風機を近くで取扱中ではご注意ください。
- 受信部に直射日光が当たったり、インバーター照明器具、または電子瞬時点灯照明器具を使用している部屋では、リモコンで動作しないことがあります。
- リモコンを踏んだり、落としたり、水をかけたりしないでください。破損・故障の原因になります。
- 送信部と受信部の間に障害物がないようにしてください。
- リモコンの操作距離が 50cm 以内でないと動作しなくなったら新しい電池と交換してください。

ご注意

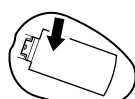
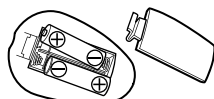
乳幼児やお子様が悪って電池および電池蓋を飲み込まないようにご注意ください。

■ リモコン電池の入れ方

- リモコンを裏返し電池蓋を外します。
- 電池を正しく入れます。(＋、－を間違えないように)
- 電池蓋をしっかりと押しつけて閉めます。



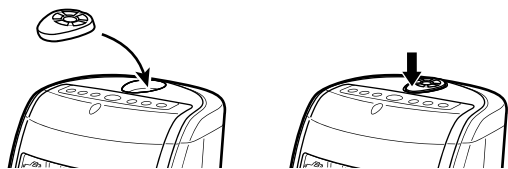
リモコン背面



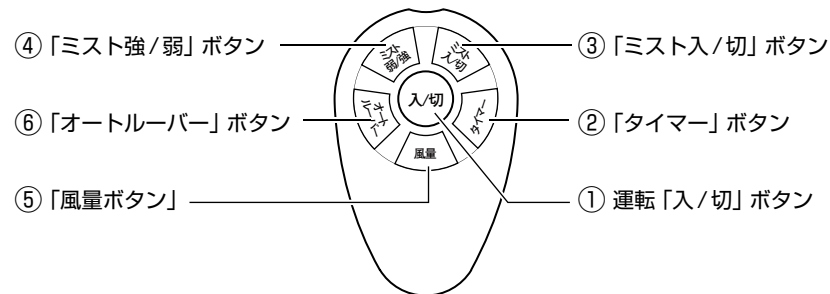
- ※ 長時間使わないときは電池を取り出してください。(液漏れによる故障を防ぎます)
- ※ 電池は 2 本とも新しい電池を使用し、異なった種類の電池を混ぜて使用しないでください。
- ※ 電池はアルカリ乾電池またはマンガン乾電池をご使用ください。その他の一部の電池では、リモコン操作に支障をきたす場合があります。

■ リモコンの収納について

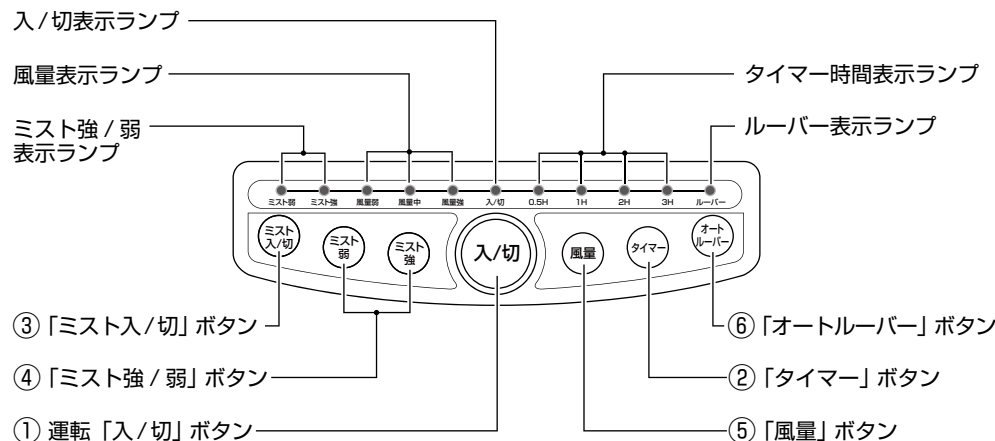
- リモコンの紛失防止のためリモコン収納部に置いて収納してください。
- 取り出すときはリモコン前部を押すと簡単に取り出すことができます。



- 電源プラグがコンセントに差し込まれた状態では、僅かに待機電流が流れているためにきわめて小さな音（ジー音）がすることや操作パネルが少し熱くなることがありますが、異常ではありません。



リモコン操作部



本体操作部 / 表示パネル



操作部の注意

操作するときは、ボタンの中心を押してください。

電源プラグがコンセントに差し込まれていると、操作部の一部が室温より約 10℃高くなりますが故障ではありません。(制御回路に微電流が流れているため)

■ メモリー機能について

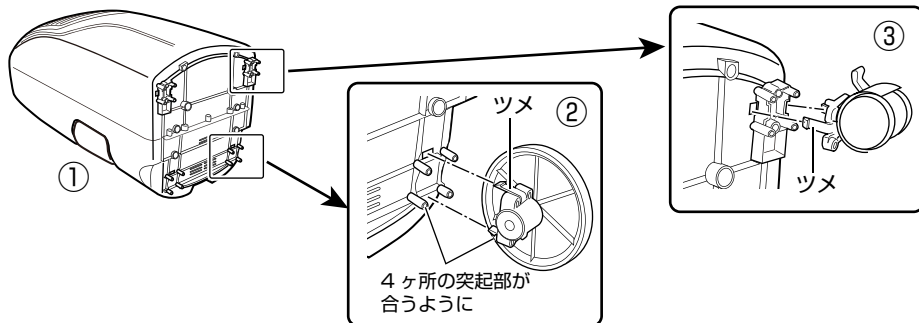
- ・ 運転「切」後、再び「入/切」ボタンを押すと「切」前の状態で運転を開始します。
- ・ タイマー時間はメモリーされません。
- ・ 電源プラグを抜くとメモリーは消えます。

キャスターを取り付ける

始めに本体底面 4ヶ所にキャスターを取り付けてください。

ご注意 出荷時のテスト用に本体に水が残っている場合があります。
水に濡れてもかまわない素材で、クッション性のある敷物の上で作業をしてください。

- ① 本体背面をしたにしてねかせます。② 固定キャスターのツメの部分を、本体取り付け部の穴に合わせて、カチッと成るまでしっかりと差し込みます。(後部 2ヶ所)
- ③ ストッパー付きキャスターも同様に差し込みます。(前部 2ヶ所)

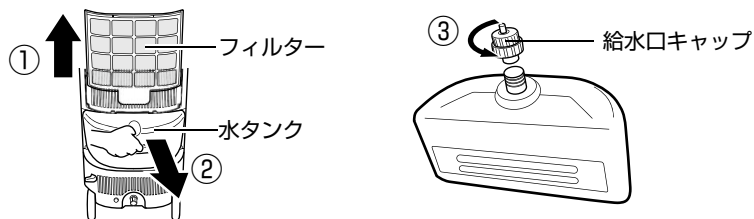


※ キャスターを取り外すときはツメの部分をしっかりと押しながら引き抜きます。

給水について

本機のみスト機能を使って霧(ミスト)を噴霧させるために、始めに水タンクに給水をしてください。

- ① フィルターを上スライドさせ、② 水タンクを本体から取り外します。
- ③ 水タンクの給水口キャップを取り外します。
水タンクの底にある給水口のキャップを反時計方向(左)へ回して取り外します。



- ③ 給水口から水道水を水タンクに入れます。
- ④ 給水口キャップを時計方向(右)に回し、しっかりと閉めてください。
- ⑤ 水タンクを本体に戻し、必ずフィルターを元通りにセットしてください。

ご注意

- ・ 水はねに注意して、静かに給水してください。
- ・ 新鮮な水道水以外は入れないでください。
お湯や、ミネラルウォーターなどを入れると水の傷みが早くなって健康を害したり、本体内部をいためる可能性があります。
- ・ 水がこぼれても困らない平らな場所で給水してください。

⊘ ご注意

熱湯は絶対に入れないでください。
タンクが変形する原因になります。

● 運転を開始するときは電源プラグを交流 100V のコンセントに根元まで確実に差し込んでください。

① 運転「入/切」ボタン

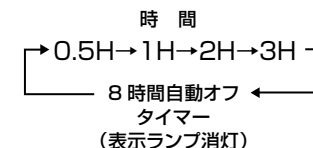
このボタンを押すと運転を開始します。
もう一度押すと全ての運転を停止します。

ご注意 ⚠ 長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

② 「タイマー」ボタン

このボタンを押すと設定した時間が経過すると自動的に電源がオフになります。

- ・ ボタンを押すたびに右図のようにタイマーの設定時間が切り替わります。
- ・ 時間が経過するとタイマー表示ランプは運動しており、残り時間の目安を表示します。
- ・ 設定時間が経過すると切タイマー表示ランプは消え、運転を自動的に停止します。
- ・ タイマーを使用すると、タイマーの設定時間で運転を停止します。



③ 「ミスト入/切」ボタン (ミスト運転)

※ 「ミスト入/切」ボタンは運転中のみ操作できます。

【ミスト運転とは】

本体貯水部内の水を超音波振動により霧状に噴霧します。なお、部屋全体を冷やすものではありません。

【ミスト運転をするには】

運転中に「ミスト入/切」ボタンを押すと表示ランプが点灯し、ミスト運転を開始します。

【ミスト運転を停止するには】

運転中に「ミスト入/切」ボタンをもう一度押すとミスト運転を停止します。

※ 「ミスト」運転を停止してもまれに微弱なミストが噴霧される場合があります。ミストを出したくない場合は水タンクの水と水抜き栓を開いて本体貯水部の水を捨ててください。(8ページ参照)

- 本体貯水部の水が少なくなった場合は、自動的にミスト運転を停止し、通常運転になります。
- ミスト運転が自動停止したあとは「ミスト入/切」ボタンを押してもミスト機能は動きません。引き続きミスト機能をお使いいただく場合は水を補給してください。

⚠ ご注意

- 「ミスト」運転時は、時々窓を開けてください。
- ・ 「ミスト」運転時は湿度が上がり過ぎないように、時々窓を開けてご使用ください。
- ・ 梅雨時など、お部屋の湿度が高いときは、「ミスト」運転を停止することをおすすめします。

④ 「ミスト強/弱」ボタン

- ・ 「ミスト強」ボタンを押すとミストが多く噴霧されます。
- ・ 「ミスト弱」ボタンを押すとミストが少なく噴霧されます。
- ・ リモコンで操作する場合は「ミスト強/弱」ボタンを押すたびに「強」「弱」が切り替わります。